

魚沼市における多面的機能支払制度 交付金を活用した取り組み事例の紹介



●多面的機能支払制度とは

近年の農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられ国民全体が享受している多面的機能（国土保全、水源涵養、景観形成等）の発揮に支障が生じつつあることから、平成27年度から「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づき、地域の共同活動による多面的機能の発揮を促進する制度として実施しています。

●新潟県内、魚沼市内での状況

県内の取組面積は約126,000haであり全国第2位となっています。また、農地に占める取組のカバー率は75%と全国平均より約20%高くなっています。（令和4年度時点）

本市における取組面積は下記のとおりであり、農地に占めるカバー率は約71%となっています。

●令和5年度における取組実績

- ・活動組織：63組織（堀之内：13、小出：5、湯之谷：8、広神：14、守門：19、入広瀬：4）
- ・対象農用地面積 田：2,307ha、畑：235ha、計：2,542ha
- ・交付金額 農地維持支払：73,917,900円
資源向上支払：103,846,932円
合計：177,764,832円

市内の取組状況

○取組面積の推移（単位：ha）



高めよう 地域協働の力！

【農地維持支払】

- ・農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的保全活動
- ・農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化（農業者による地域資源の適切な保全管理のための推進活動）



▲地域住民が主体となって行う農道の草刈、水路の泥上げ作業

【資源向上支払】

- 共同活動
 - ・水路、農道、ため池の軽微な補修
 - ・生態系保全などの農村環境保全活動
- 長寿命化
 - ・水路、農道等の施設の老朽化状況に応じて補修や更新等の活動



▲地域の質的向上を図るための花壇への植栽、水路の目地詰め



▲施設の長寿命化のための水路の更新、未舗装農道の舗装作業

活動継続に向けた取組 ～組織合併による体制強化～

○明神地域資源保全会

地域の状況と課題

明神地域では稲倉地域資源保全隊、田中沢口地域資源保全会、日影地区環境保全会の3組織がそれぞれ地区ごとに分かれて活動を開始。

しかし、近年は地域の高齢化や人口減少により活動参加者が減少傾向にあることや事務担当者が不足していた。



【地域の概要】

○認定農用地面積

- ・稲倉地区 19ha
- ・田中沢口地区 12ha
- ・日影地区 8ha

○交付金額

- ・稲倉地区 151万円
- ・田中沢口地区 54万円
- ・日影地区 38万円

合併までの経緯

地区が隣接し、用排水や農道も同一系統、同一路線が多く、近年は3地区にわたり担い手農家が耕作し、地区の垣根を超えた協力体制が求められていた。

また、それぞれの活動組織においても役員や事務の担当者が確保できず、活動の継続が危ぶまれていた。

上記のことから、3地区それぞれで解決できる課題ではなく、明神地域が一体となって取組む課題として各組織の代表者が集まり、今後も地域の維持管理活動を継続できるように3組織が1組織に合併することで地区を超えた維持活動の参加、事務担当者の確保を目指し話し合いを続けて令和6年度から明神地域資源保全会として活動を開始することとなった。



期待される効果

- ・地区を超えた活動への参加者の増加
- ・役員、事務担当者の確保
- ・交付金の流動的な活用
- ・明神地域が一体となった農地の集約、集積

◀各組織の代表者による話し合いの様子

明神地域

魚沼市と南魚沼市、十日町市の境界に位置する6集落、人口約200人、約70世帯の地域



活発な話し合いで活動の継続を模索



地域資源の保全に向けた取組 ～ホタル池の整備～

○長松地域資源保全隊

地域の状況と課題

耕作環境の効率化による環境の変化（ほ場整備、人工的な照明やコンクリート水路の普及、農薬の流入など）および里山の放置などに伴い、以前は6～7月頃に多く見られたホタルが年々減少し、その姿を消しつつあった。

【地域の概要】

- 認定農用地面積・・・50ha
- 交付金額・・・326万円

ホタル池の整備による生育環境の復活

以前のようにホタルが舞う風景を取り戻したい、子供たちが自然と生き物の大切さを学べる環境を守り続けたいという思いから資源向上支払（共同活動）を活用し、農村公園内にある池の整備を始めた。

ホタルの生育に適した環境を守るため池の周りの草刈りや池内の清掃、取水用の水路の整備のほか、個体数の増加を促すために幼虫の放流を継続的に実施してきたことにより、ホタルの数が増えてきた。



▲池の周りの草刈り



▲取水用水路の整備



▲幼虫の放流



期待される効果

- ・継続して取り組むことで、活動が定着し幅広い世代が地域資源の保全活動に関心を持つことが期待される。
- ・組織の構成員や地域の児童が参加することで地域コミュニティの活性化及び活動参加に対する意欲の向上が図られる。

魚沼市産業経済部農政課

TEL：793-7647 FAX：793-1016

Mail：nousei@city.uonuma.lg.jp